

ふくよか

2022夏号

■長崎県病院企業団本部
■令和4年7月発行



目次 CONTENTS

P2…企業長より

昔の体験記憶がよみがえる —ブルースト現象—

P3…本部転入職員紹介

P4…新任幹部職員紹介

P6…特集① 令和3年度決算見込み概要

P7…特集② 島原病院がん診療センター

が開設しました！

P8…Break Time

窓から見える景色



昔の体験記憶がよみがえる

—プールの現象—

企業長 米倉 正大

2020年初頭、欧州の調査により、中等症以下のCOVID-19患者の86%に嗅覚障害が、88%に味覚障害が発生すると初めて報告されました。翌年、わが国においても同様の調査が行われ、無症

状態から中等症のCOVID-19患者の58%に嗅覚障害を、44%に味覚障害を認めたということです。コロナ禍も3年目に入り、オミクロン株になって重症度は極端に少なくなりましたが、デルタ株の時は、後遺症の一つとして嗅覚障害が多くの人を悩ませました。私自身は嗅覚障害を経験したことがないので、どのような不都合を生じるのか定かではありませんが、体験した人の話では、食事の時は特に不自由をするのだそうです。

以前は音楽を聴く機会というのと、レコードやCDを買ってくるか、テレビやラジオくらいしかありませんでしたが、最近はYouTube等でより多くの種類の音楽が手軽に聴けるようになり、昔聞いたことのある曲に出会う機会が多くなっています。このため、いろいろな曲を聴くことで、昔の体験記憶の小さな出来事までもが、臨場感をもつて思い出されるという経験を皆さんも持っていると思います。

嗅覚といえば、ある特定の香りがかぐと、昔経験した場面が突然思い出されるという現象があります。特定の香りから、それにまつわる過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそう

です。フランスの文豪マルセル・プルーストがマドレーヌを紅茶に浸したとき、その香りがきっかけで幼年期を思い出すという描写にちなみ名づけられました。

昔に経験した記憶は、人であれば脳の「海馬」というところに、ビデオテープのようにしまい込んであるということが分かっています。

私事ですが、幼少期のころ実家の庭の真ん中に大きな金木犀の木がありました。今は切り倒されてしまいました。毎年秋になると金木犀の花が、あたりに良い香りを放っていました。当時はその香りを強く意識していたわけではありませんが、六十年後のこの歳になって、秋になると散歩コースの途中にある金木犀の花の香りに出会い、子供のころを思い出す「プールの現象」を経験しました。香りが、昔の自分が経験した記憶を呼び出すという、脳の不思議な働きを再認識しています。

「記憶を呼び出す」といえば、ある音楽を聴くと、昔の思い出がひとりだに浮かび出すという経験が、皆さんにもありませんか。

1952年、米国のペンフィールドという脳外科医が、中年の女性の側頭葉深部の海馬に電極を植えて、弱電流を流したところ、その女性がすっかり忘れていた三十年前の結婚式の場面を、まさに今起こっているような臨場感をもって呼び起こされた、と報告しました。弱電流により、海馬組織に記

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

1952年、米国のペンフィールドという脳外科医が、中年の女性の側頭葉深部の海馬に電極を植えて、弱電流を流したところ、その女性がすっかり忘れていた三十年前の結婚式の場面を、まさに今起こっているような臨場感をもって呼び起こされた、と報告しました。弱電流により、海馬組織に記

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

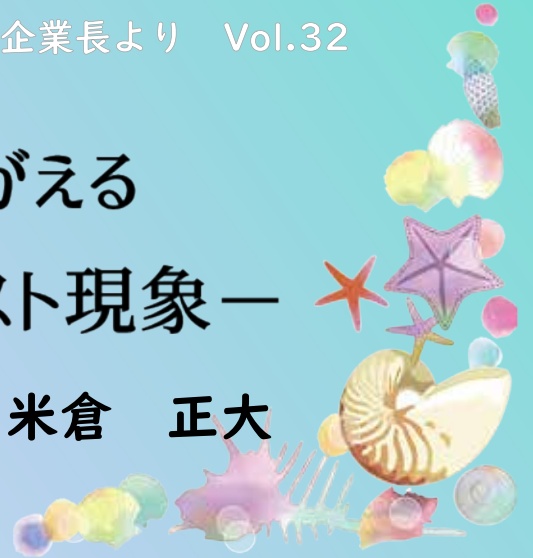
録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。

録された過去の記憶が呼び起こされることを「プールの現象」というそうです。



憶された過去の経験がよみがえったのです。

香りや音楽が弱電流の役割をすることによって、過去の経験が記録されたビデオテープが動き出し、呼びさまされたのだらうと思えます。

音楽による記憶のよみがえりも「プルースト現象」と呼べるのかはわかりませんが、私は、「涙のトッカータ」という曲を聴くと、35〜36歳のころに経験したアメリカでの留学生活における家族団らんの良い思い出が、ありありと浮かんできます。最近、たまたまYouTubeでこの曲を聴いたときに懐かしい気持ちになりました。この曲が当時アメリカで流行していて、よく耳にしていたからであろうと思っています。さらに、「太陽はひとりぼっち」という曲を聴くと、高校2年生の夏、修学旅行から帰ってきて家で寝転んでいる情景が思い出されるのです。

ある音楽を聴くと、特定の風景や思い出が突然フィードバックしてくる。この話をほかの人にすると、意外にも同じ経験や体験をしたことがあると返ってきます。私にはまだまだたくさんさんの曲につながる思い出がありますが、これもYouTube等で、いろいろな曲が気楽に、手軽に聴ける時代になったからであろうと思います。香りや音楽が昔の記憶を呼び起こしてくれる現象に、いまさらながら驚きです。



本部転入職員紹介



総務人事班
岡山 剛 課長補佐
〔担当〕
総務、人事関係全般

10年ぶりに本部へ戻ってきました。
異動前は、新上五島町で3年間を過ごし、離島生活を満喫してました。よろしく申し上げます。



企画経営班
橋口 宏徳 課長補佐
〔担当〕
班事務の総括、委員監査、経営会議に関すること

5年ぶりに戻ってきました。またお世話になります。
休日はダラダラと過ごすことが多いのですが、健康的な生活を送れるようがんばります。よろしく申し上げます。



企画経営班
伊木 祥二 主任主事
〔担当〕
対馬地区の運営に関する
こと、決算に関する
こと等

趣味は音楽鑑賞と魚釣りです。
夏は野外音楽イベントに行くことが楽しみでしたが、まだ行けそうにないです...
魚釣りは去年から始め、家族が寝静まった夜にこっそり行くことが多いので疲れますが、釣れば疲れは吹き飛びます！…大体疲れ倒して帰宅します。
粉骨砕身頑張りますので、よろしくおねがいします。



企画経営班
坂下 恭平 主事
〔担当〕
本部・壱岐地区の運営、
補助監査に関すること等

お酒とドライブが好きです。
不慣れでご迷惑をおかけすると思いますが、よろしく申し上げます。



～新任幹部職員紹介～

4月に赴任された幹部職員の皆様よりお言葉をいただきました!



病院企業団 伊藤 幸繁 副企業長



4月に副企業長を拝命いたしました伊藤と申します。病院企業団は初めての赴任となりますが、3月までは長崎県医療政策課長として、新型コロナウイルス感染症対策や地域医療構想の推進など病院企業団と関わりが深い仕事を担当しておりました。これから気持ちを新たにして、病院企業団の基本理念である「長崎県の離島・周辺部における継続性のある良質な医療の提供と医療レベルの向上を図る」ため、皆さんとともに力を尽くしてまいりたいと考えております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

病院企業団 貞方 三枝子 看護管理監

令和4年4月より、前高口看護指導監の後任の看護管理監として採用されました。長崎大学病院、長崎県立大学を経て再び臨床に近い職場につかせていただき、ワクワクしています。私は五島市出身で、地域医療に何等かの貢献ができたかと思っております。前任者が築いてきたものを引き継ぎ、これまでの経験を活かしながら病院企業団組織の基本理念及び組織目標の達成に向け、努力していきたいと思っております。特に看護職員の良き母親のような存在でありたいと思っております。よろしくお願いいたします。



島原病院 山西 幹夫 副院長

平成18年(2006年)に島原病院へ診療部長として赴任して以来、いつの間にか16年目を迎えることになりました。医師としての人生の半分近くを当地に注いだこととなります。退職まで診療部長と思っていましたが、今年度より副院長を仰せつかることとなりました。多少の戸惑いは感じつつも、与えられた課題に粛々と取り組むつもりですが、今更ながら責任の重さを実感しております。臨床医としてこれまで培った経験を糧に、管理職という新たな視点を持って、島原地域の医療に貢献したいと思っております。院内職員および関係機関の皆様方にはこれまで同様、よろしくお願いいたします。



島原病院 福田 実 副院長

副院長兼がん診療センター長の福田実です。2022年4月に長崎県島原病院へ着任しました。今までのがん診療をさらに充実し、遠方まで通院せずとも当院で安心してがん診療が受けられるように致します。がんもがん以外も含めスタッフの教育研修に力を注ぎます。呼吸器内科の診療、カンサーボード担当、長崎大学客員研究員/臨床教授としても活動し、島原病院がさらに発展するよう努力いたします。どうぞ宜しくお願い致します。



島原病院 小松 美佳 看護部長



このたび、看護部長に就任いたしました。当院は、平成3年6月3日の雲仙普賢岳災害を機に病院理念、看護理念、看護提供方式等が構築され、看護管理は「危機管理」とであると学びました。令和4年6月3日には、「地域の健康な未来を創造する」と新しいMissionが公表されました。少子・超高齢・多死社会が進展する中、県南医療圏の基幹病院として地域から信頼され、地域で選ばれる病院となるために職員一同、力を合わせて取り組んで参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

五島中央病院 河野 完治 事務部長

令和4年4月1日付、藤野前事務部長の後任として就任いたしました河野完治と申します。長崎県での勤務は初めてとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

五島地域では、少子高齢化が本土に比べ急進しており、離島での病院運営はますます厳しい状況が続きます。これから10年先、20年先を見据え、前事務部長より引継ぎのありました人材確保に努め、職員が一丸となって地域医療を継続して確保出来るよう環境整備に努めて参ります。皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



上五島病院 神浦 清照 事務部長

この度、長崎県上五島病院の事務部長を拝命いたしました。その重責に身が引き締まる思いです。「地域医療は、そこで生活する地域住民のための生活支援活動であり、地域医療の主人公は地域住民である」という事を肝に銘じ、それを支える病院スタッフの「働きやすい職場環境づくり」を推進し、「病院の健全経営の確保」に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



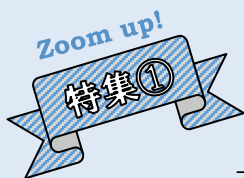
有川医療センター・奈良尾医療センター 立石 拓也 事務長

このたび、有川医療センター・奈良尾医療センター事務長を務めさせていただくことになりました。これまでこういった挨拶文に関する中心的な話題は「地域包括ケアシステム」「人口減少」「超高齢化社会」等々でしたが、そういった言葉が一切聞こえなくなり「COVID-19」に伴う言葉一色となってしまいました。何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻り思う存分触れ合いたいと考えています。このようにリーダーとなるのも初めての経験ですので、しっかりとひとつひとつのことを大切にして、新しい気持ちで全力を尽くす覚悟でいます。お力添え頂ければと存じます。



よろしくお願いいたします





令和3年度決算見込み概要

下の棒グラフは、病院企業団の令和3年度の決算見込みを表したものです。



医療損益

▲43.3億円

(対前年▲2.0億円)

経常損益

14.0億円

(対前年▲11.7億円)

入院収益：151.7億円 (対前年+0.3億円)

外来収益：74.3億円 (対前年+2.7億円)

繰入金：37.9億円 (対前年▲3.3億円)

給与費：161.8億円 (対前年+3.6億円)

材料費：53.2億円 (対前年+1.9億円)

経費：48.4億円 (対前年+4.8億円)

POINT 1

- 本業である医療収益のうち、その大部分を占める入院・外来収益は約226億円でした。企業団全体では入院患者数は減少しましたが、入院単価及び外来患者数・外来単価が増加したことから昨年度と比較し約3.0億円増加しています。
- 構成団体（県・市・町）からの繰入金は約37.9億円で、経常収益の約11.8%を占めています。

POINT 2

- 令和3年度の経常損益は約14.0億円の黒字となりましたが、昨年度と比較すると約11.7億円悪化しました。これは、給与費や経費などの費用の増加により医療損益が昨年度比で約2.0億円悪化しており、新型コロナウイルス感染症患者のための空床確保料などの国・県からの補助金が昨年度比で約4.4億円減少したことなどが主な原因です。
- 新型コロナウイルス感染症にかかる国・県からの支援は一時的な収益であることに加え、医療損益が悪化している状況を踏まえ、引き続き患者獲得等による増収と経費の節減に努めなければなりません。

企業団病院は離島や都市周辺部に所在し、人口減少や少子・高齢化の急速な進行、医療従事者の不足など厳しい経営環境におかれています。今後も地域に必要とされる医療体制を維持するため、信頼される病院づくりに努めるとともに、経営の健全化に努めて参ります。

繰入金とは？

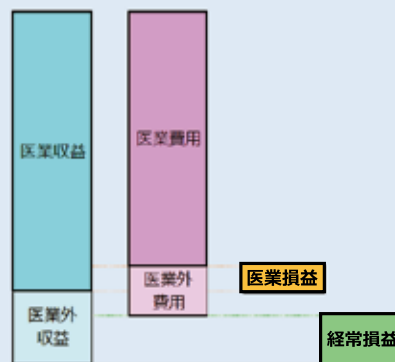
地方公営企業法に基づく基準により、政策医療（精神・結核等）を提供するための必要経費などを構成団体が負担するものです。

医療損益、経常損益とは？

医療損益とは、医療収益から医療費用を控除したもので、病院の本業である医療での活動成績を表す指標です。

経常損益とは、医療収益及び医療外収益から、医療費用及び医療外費用を控除したもので、通常の病院活動による経営成績を表す指標です。

～ 医療損益・経常損益のイメージ～



がん診療センターが開設しました！

長崎県島原病院院長 木下明敏

令和4（2022）年5月6日、長崎県島原病院がん診療センターが無事に開所いたしました。がん対策基本法が2007年に施行され、がん医療の均てん化を促進するためにがん診療連携拠点病院が整備されました。当院は、長崎県内5か所ある地域がん診療連携拠点病院の1つであり、県南医療圏（島原半島）でのがん診療における拠点です。



がん診療センターの整備は2019年8月から進められ、2021年4月着工、2022年1月に竣工し、5月6日に御来賓をお迎えして開所式を執り行いました。



がん診療センター

開所式
テープカット

県内では初の建造物を伴ったがん診療センターの開設です。建物内には、薬物療法、放射線療法、緩和ケアの各センターが配備されています。



放射線
治療装置
(リニアック)



外来薬物療法
センター

最近のがん診療の進歩は目覚ましく、地域がん診療連携拠点病院としても常に新たなステージへ上り続けなくてはなりません。このがん診療センターによって、各部署、部門がより密接に連携し、その力は1+1が2以上にもなり得ると思っています。

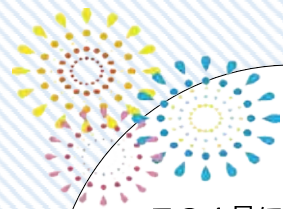
本年4月に着任した福田実副院長兼がん診療センター長は、長崎大学病院がん診療センターで副センター長として活躍してきました。がん診療センター長のもと、薬物療法、放射線療法、緩和ケアのみならず、院内がん登録、がん相談・支援、がん研究・研修、がん連携パスなど各部門同士の連携も更に強化していきます。

福田がん診療センター長が着任して日本臨床腫瘍学会の指導医は3名となり、現時点では長崎大学病院と肩を並べる人数となりました。医師のみならず、看護師、薬剤師、放射線技師、管理栄養士、理学療法士、社会福祉士など多彩な職種で、がんに関連しての認定もしくは研修を修了した人材が育ってきています。

この島原半島地域の要望に応えてがん診療レベルの向上に寄与していけるがん診療センターを目指しています。地元のがん診療センターがあるということで、住民の皆様の安心感も増すことでしょう。

平成3（1991）年6月3日は雲仙普賢岳大火砕流があり、長崎県島原病院では多数の被災者の救護にあたりました。凶らずも、がん診療センター開設はその30周年の年となりました。長崎県島原病院は災害医療だけでなく、がん診療においてもこれからの10年、20年、30年とこの島原半島の拠点病院として努めてまいります。

今後ともこれまでと変わらぬご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



Break Time : 窓から見える景色



この4月に病院企業団に赴任しました副企業長の伊藤です。上田前副企業長からバトンを引き継ぎ、今季からこのBreak Timeを担当させていただきます。よろしくお願いします。

私は、以前、病院企業団の前身である離島医療圏組合に平成7年から9年まで勤務していました。今回、25年ぶり、4半世紀ぶりに戻ってきたこととなります。

病院企業団本部は、長崎港の旧ターミナルビルである長崎県大波止ビルの7階にあります。ご存じの方もいるかと思いますが、25年前の離島医療圏組合の本部も、同じ大波止ビルの3階にありました。

25年前の大波止ビルは、現役の長崎港のターミナルビルでしたので、五島や上五島からの船が、本部事務局の窓から見える、すぐそばの桟橋に接岸していました。勤務する場所は、離島ではありませんが、自分は、離島医療に携わっているという実感があったことを覚えています。

平成29年の年末、県庁が江戸町から、長崎駅近くの尾上町に移転して、私もこの4年間は、新県庁舎の1階で勤務していました。窓がない、職員が密集した空間で、毎日、仕事に追われる日々を過ごしていました。

私が、4月1日に病院企業団に赴任して初めて感動したのが、今もこの部屋の窓から眺めている景色です。大波止ビルの最上階にある副企業長室の窓から見える景色は、近くは、出島ワーフや水辺の森公園を行きかう人々、遠くは、女神大橋、香焼造船所まで望むことができます。

日々、患者の方々と向き合っておられる皆さんには、ゆっくり窓から見える景色を眺める余裕はないかもしれませんが、よりよい医療を提供するため、サービスを提供する皆さんにこそ、時間や心の余裕を持っていただきたいと思います。

私も、これから、皆さんが、少しでも働きやすい職場環境になるよう、がんばっていききたいと思います。

皆さんにも、窓からの景色を眺められるような、少しの時間と心の余裕をもってもらえたらうれしいです。

(文：副企業長 伊藤 幸繁)



編集後記

今号の表紙は6月に開催された新規採用職員研修の集合写真です。コロナ禍の中、今年度も無事に開催され、表紙を飾ることができました。研修も充実したものとなったようです。

さて、今年も暑い夏がやってきました。今年は「値上げの夏」に加えて、エアコンの在庫不足も深刻だそうです。我が家のエアコンも故障せず夏を乗り切ってほしいです！



ふくよか

「ふくよか」の由来

医療人として患者さんに寄り添った会話が自然と出てくるような能力を付けて欲しいとの企業長からの願いが込められています

令和4年7月発行
編集・発行／長崎県病院企業団本部
〒850-0035 長崎市元船町17-1 長崎県大波止ビル7階
TEL.095-825-2255 FAX.095-828-4759
E-mail : honbu@nagasaki-hosp-agency.or.jp
URL : <http://www.nagasaki-hosp-agency.or.jp/>
上記メールアドレスに記事についてのご意見・ご感想を
どんどんお寄せください！



長崎県病院企業団

検索